

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 日本テレビ放送網株式会社

上場取引所 東

コード番号 9404 URL <http://www.ntv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 細川 知正

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理局長

(氏名) 能勢 康弘

TEL 03-6215-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	69,086	△13.9	4,719	64.2	6,076	51.7	3,875	157.4
21年3月期第1四半期	80,252	—	2,874	—	4,004	—	1,505	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	157.30	—
21年3月期第1四半期	60.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	497,037	404,110	79.5	16,145.93
21年3月期	498,457	400,417	78.5	15,853.59

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 395,385百万円 21年3月期 391,410百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	90.00	—	90.00	180.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		90.00	—	90.00	180.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	143,700	△12.9	1,700	32.2	3,800	15.4	1,900	—	76.96
通期	291,900	△10.1	10,500	△14.0	14,200	△12.5	7,800	38.7	315.93

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 25,364,548株 21年3月期 25,364,548株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 876,290株 21年3月期 675,446株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 24,638,871株 21年3月期第1四半期 24,692,920株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 個別業績予想

平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	122,600	△12.4	500	—	2,500	83.5	1,300	—	52	10
通期	249,400	△10.2	7,700	△8.2	10,700	△8.9	5,900	81.8	236	43

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）の我が国経済は、輸出や生産といった一部に持ち直しの動きがあるものの、雇用情勢は急速に悪化しており厳しい状況にあります。個人消費は、下げ止まりの兆しも見られますが、依然として弱い動きにあります。企業収益は、極めて大幅に減少しており、企業の業況判断は大きく悪化しております。

このような経済状況を受け、企業が広告費支出の抑制を続けており、広告市況は依然として大幅に低迷しております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は、当社の主たる事業であるテレビ放送事業が広告市況の低迷を受け、前年同四半期に比べ111億6千5百万円（△13.9%）減収の690億8千6百万円となりました。売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、番組改編による番組制作費の減少や売上高減少に伴う代理店手数料の減少、その他全ての費用項目において全面的な見直しを行ったこと等により、前年同四半期に比べ130億1千万円（△16.8%）減少し、643億6千7百万円となりました。この結果、営業利益は前年同四半期に比べ18億4千4百万円（+64.2%）増益の47億1千9百万円となりました。営業外損益におきまして、受取利息の増加により金融収支の黒字幅が増加したこと及び一部の関連会社の業績回復により持分法による投資利益が増加したことから、経常利益は前年同四半期に比べ20億7千1百万円（+51.7%）増益の60億7千6百万円、四半期純利益は23億7千万円（+157.4%）増益の38億7千5百万円となりました。

（売上高の概況）

テレビ放送事業：テレビ放送事業の売上高は広告市況の大幅な悪化の影響を受けました。タイムセールスは、前年同四半期に比べ54億4千7百万円（△16.8%）減少し、270億7百万円となりました。スポットセールスは、前年同四半期に比べ31億1千4百万円（△11.9%）減少し、231億1千1百万円となりました。このような結果、テレビ放送事業の売上高は、前年同四半期に比べ87億8百万円（△13.7%）減少し、550億9百万円となりました。

文化事業：映像ソフト市場が大幅に落ち込み、連結子会社である㈱バップの売上高が大幅に減少したこと等により、文化事業の売上高は前年同四半期に比べ20億2千1百万円（△13.6%）減少し、128億1千4百万円となりました。

その他の事業：番組関連グッズを取り扱う連結子会社の㈱日本テレビサービスやプロサッカーチームの運営を行う㈱日本テレビフットボールクラブの業績が不振だったこと等により、前年同四半期に比べ8億1百万円（△20.0%）減少し32億7百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末においては、前連結会計年度末に比べて総資産は14億1千9百万円減少し4,970億3千7百万円、負債は51億1千2百万円減少し929億2千7百万円、純資産は36億9千2百万円増加し4,041億1千万円となりました。総資産の減少は、売掛債権の減少、固定資産の償却等によるものです。負債の減少は未払費用、未払金等の仕入債務の減少によるものです。また、純資産の増加は、配当金の支払や自己株式取得といった株主還元による純資産の減少がありましたが、四半期純利益の計上や保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等による純資産の増加が上回ったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,613	29,486
受取手形及び売掛金	66,537	76,437
有価証券	40,341	44,099
たな卸資産	4,328	3,480
番組勘定	8,580	8,727
繰延税金資産	7,514	7,587
その他	13,415	14,080
貸倒引当金	△756	△767
流動資産合計	169,574	183,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,631	51,273
機械装置及び運搬具（純額）	13,731	14,655
工具、器具及び備品（純額）	2,363	2,360
土地	115,330	115,330
リース資産（純額）	38	33
建設仮勘定	66	437
有形固定資産合計	182,162	184,091
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	119,873	107,417
長期貸付金	2,343	1,069
長期預金	9,500	9,500
繰延税金資産	1,666	1,263
その他	9,656	9,521
貸倒引当金	△114	△114
投資その他の資産合計	142,925	128,656
固定資産合計	327,463	315,324
資産合計	497,037	498,457

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,356	6,816
短期借入金	1,333	—
未払金	5,069	8,525
未払費用	39,397	47,323
未払法人税等	3,245	1,391
返品調整引当金	50	49
設備関係支払手形	1,001	1,055
その他	4,743	3,064
流動負債合計	61,198	68,226
固定負債		
繰延税金負債	4,041	1,975
退職給付引当金	5,881	6,227
役員退職慰労引当金	113	1,402
長期預り保証金	20,153	20,148
その他	1,538	60
固定負債合計	31,729	29,813
負債合計	92,927	98,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,575	18,575
資本剰余金	17,928	17,928
利益剰余金	373,998	370,665
自己株式	△12,009	△9,969
株主資本合計	398,492	397,199
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,862	△5,456
為替換算調整勘定	△244	△332
評価・換算差額等合計	△3,106	△5,788
少数株主持分	8,724	9,006
純資産合計	404,110	400,417
負債純資産合計	497,037	498,457

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日)
売上高	80,252	69,086
売上原価	59,450	48,443
売上総利益	20,802	20,643
販売費及び一般管理費		
代理店手数料	9,931	—
人件費	2,421	—
退職給付費用	110	—
役員退職慰労引当金繰入額	41	—
業務委託・外注要員費	666	—
水道光熱費	304	—
租税公課	691	—
減価償却費	323	—
諸経費	3,436	—
販売費及び一般管理費合計	17,927	15,924
営業利益	2,874	4,719
営業外収益		
受取利息	167	380
受取配当金	900	781
持分法による投資利益	13	180
為替差益	5	11
投資事業組合運用益	23	25
その他	57	49
営業外収益合計	1,168	1,428
営業外費用		
支払利息	0	2
投資事業組合運用損	24	45
その他	13	22
営業外費用合計	38	70
経常利益	4,004	6,076
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2	10
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	2	12
特別損失		
固定資産売却損	129	4
固定資産除却損	67	53
投資有価証券評価損	686	22
退職給付制度改定損	—	88
特別損失合計	883	168
税金等調整前四半期純利益	3,123	5,919
法人税等	1,362	2,317
少数株主利益又は少数株主損失(△)	256	△273
四半期純利益	1,505	3,875

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

(単位：百万円)

	テレビ放送 事業	文化事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	63,484	14,417	2,349	80,252	—	80,252
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	232	418	1,659	2,310	(2,310)	—
計	63,717	14,835	4,009	82,562	(2,310)	80,252
営業利益	4,897	981	450	6,329	(3,455)	2,874

(注) 1. 事業区分は売上集計区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な販売品目

事業区分	主要販売品目
テレビ放送事業	テレビ放送時間の販売、番組の販売、スタジオ運用収入
文化事業	映画、音楽、美術及びスポーツ事業収入、通信販売、出版物の販売、CD・DVD等の販売
その他の事業	不動産賃貸事業収入、ノベルティ商品の販売、ビルマネジメント収入、プロサッカー事業収入

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

(単位：百万円)

	テレビ放送 事業	文化事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	54,799	12,426	1,860	69,086	—	69,086
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	209	387	1,347	1,945	(1,945)	—
計	55,009	12,814	3,207	71,031	(1,945)	69,086
営業利益	7,118	273	180	7,571	(2,852)	4,719

(注) 1. 事業区分は売上集計区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な販売品目

事業区分	主要販売品目
テレビ放送事業	テレビ放送時間の販売、番組の販売、スタジオ運用収入
文化事業	映画、音楽、美術及びスポーツ事業収入、通信販売、出版物の販売、CD・DVD等の販売
その他の事業	不動産賃貸事業収入、ノベルティ商品の販売、ビルマネジメント収入、プロサッカー事業収入

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考」四半期単体情報

(1) 単体経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	61,747	△11.0	5,425	187.5	6,588	115.2	4,083	214.2
21年3月期第1四半期	69,373	—	1,886	—	3,062	—	1,299	—

	総資産	純資産
	百万円	百万円
22年3月期第1四半期	450,610	338,354
21年3月期	453,112	335,259

(注) 単体経営成績（累計）の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 単体売上高の内訳（累計）

科目	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
放送事業収入				
放送収入	58,680	50,118	△ 8,561	△ 14.6
タイム	32,455	27,007	△ 5,447	△ 16.8
スポット	26,225	23,111	△ 3,114	△ 11.9
番組販売収入	2,600	2,616	16	0.6
計	61,280	52,735	△ 8,545	△ 13.9
事業収入	7,035	8,025	990	14.1
その他の収入	1,057	986	△ 70	△ 6.7
合 計	69,373	61,747	△ 7,625	△ 11.0